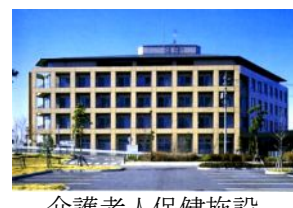


あぶりこつと

第34号(夏号)
医療法人 杏園会
熱田リハビリテーション病院
広報委員会
 名古屋市熱田区六番1-1-19
 電話 052-682-3077



介護老人保健施設「あんず」
 介護老人保健施設「かなやま」

理念

安心で安全な医療・介護サービスを提供します。

私たちは、「3S」で医療・介護サービスを提供します。

Sincerity - [誠実] - 私たちは、いつでも『誠実』に行動します。

Service - [奉仕] - 私たちは、いつでも『心のこもったサービス』を提供します。

Smile - [笑顔] - 私たちは、いつでも『笑顔』でお応えします。

基本方針

1. 地域医療連携を強化し、質の高いリハビリテーションを提供します。
2. 患者様を中心としたチームアプローチを実践し、早期の社会復帰を支援します。
3. 教育・研修を推進し、保健・医療・福祉の専門家を目指します。

熱田リハビリテーション病院 平成二十三年年度 「七夕会」開催!

七月五日、当院二階デイルームにて、七夕会が行われました。リハビリの合間でしたが、沢山の患者様が各病棟からいらつしやいました。わたしも浴衣を着て、カメラ片手に参加致しました。リハビリスタッフが、男らしい浴衣姿で司会を行い、副院長の挨拶のもと、開会しました。



最初の登場は、熱田保育園の園児のみなさんです。元気に歌を唄ったり、踊りを踊ったり、可愛い声がデイルームいっぱい響きました。歌も踊りもとても上手で、可愛らしさと共に、感心してみとれてしまいました。患者様も、優しい笑顔を浮かべながら手拍子と一緒に、歌を口ずさんでみえ、わたしもシャッターチャンスと思い、たくさん

さんの写真を撮らせて頂きました。さらさら星や七夕の歌など、七夕を想わせる曲を沢山歌って下さいました。演目が終わり、お礼のプレゼントを渡した時も、可愛らしい一面を覗かせてくれて、心とむひとときでした。



次に、港区女性会の皆様に、踊って頂きました。みなさんお揃いの浴衣姿で登場され、一層夏らしい雰囲気になりました。お花を舞いながら踊る姿や、円を描きながら盆踊りを踊る姿が、とても素敵でした。また、女性会のみなさんの生き生きとした表情が、とても印象的で、元気を頂戴致しました。患者様も、唄に合わせて手を振っている方、手拍子をされる方、わたしの前にいらした患者様は、終



栄養科
田邊 貴美子

四階病棟の立ち上げ

平成二十三年六月一日より、熱田リハビリテーション病院四階病棟は、「介護療養型(二八床)」と「医療療養型(二六床)」に二分割されました。医療療養型の病棟は、期限付きであり、「回復期リハビリテーション病棟(以下、回復期と)」へのステップアップの為に、実績を積み重ねる事が本来的な目的であり、回復期型から直ぐに、回復期にする事が出来ないという事を、私はここで初めて知りました。

さて、まず準備段階で行った事は、医療療養型病棟(四A病棟)に配置される看護師への、診療報酬の算定についての、勉強会の開催でした。これは、病棟師長の林氏より依頼され、私もプレッシャーを感じました。医療療養は、私自身未経験だったので、まず一から診療報酬の算定本を読み漁り、判らない箇所は診療報酬に関わる機関に質問する等、四苦八苦しなりました。資料を作成しました。この病棟は、一般病棟や回復期の病棟とは違い、患者様のADL(日常生活動作)や、医療依存度に

よって、入院基本料が決まってくる為、また入院基本料も日々変わる為、状態を常に把握している看護師や医師の情報が、欠かせません。診療報酬上、日々の患者様の状態を把握する為に「評価票」という、A三版用紙で、細かい確認項目のチェックシートを付ける事が必須となる為、この評価票の説明を重点的に行いましたが、かなり怪訝そうな顔を浮かべている職員が、大半の様に感じました。しかし、実際に記入作業を行うと、チェック出来るようになって安心でした。

また、リハビリシステムの関係で、医療療養型から回復期へ移行する六月三〇日に、様々な問題が発生しました。出来ると思われていた事が出来なく、移行にあたって作業が増え、対応に追われました。診療情報管理士の中島氏に援助してもらい、何とか七月一日を迎えられたと思いきや、初日にもトラブルがありました。現在は、とりあえず軌道に乗りつつあると思われ、事前の準備不足が、露呈してしまつた事を反省しつつ、今後も患者様

にご迷惑を掛けたくない様、各職種や職員と連携していきたいと思ひます。

医事課 古城 勇志

医療療養型より回復期へ

平成二十三年六月一日より、介護療養型から医療療養型へと移行し、新しく四A病棟が立ち上げられました。スタッフも心機一転と、各階より集まり、初めは手探り状態でしたが、各部署の方々の協力の下、医療療養型として一ヶ月間、過ごす事が出来ました。

そして、平成二十三年七月一日より、医療療養型から回復期として、始動し始めました。各部署との連携にて、患者様中心の生活リズムを整える事が、一番の目標として、立ち上げ時より努力してきた事が、現在目に見える形となつてきています。患者様が、一時期に多く入院され、ADLや状態などの把握をする事が、とても大変だと思われ、受け持ち看護により、一人一人の患者様へ深くサービスが、提供出来ていると考えられます。

今後も、患者様中心の看護、介護を提供出来るよう、スタッフ一同、前進していきたいと思ひます。

四階病棟看護師
廣岡 友香子

TQMセミナー開催

七月十六日(土)、名古屋国際会場において、午後二時から「杏園会TQMセミナー」が開催されました。セミナー講師は、医療のTQM推進協議会事務局長の北島政憲様でした。医療のTQMは、平成二十一年から開催している「杏園会発表会」の一環です。接遇から業務改善と、いずれも病院の全ての職員が、その職能や立場を超え、それぞれの役割と智慧と工夫を発揮し、患者様本位の質と質の効率を目指す、様々な改善の取組みの事です。



今回のセミナーには、リーダー以上の杏園会職員が、参加しました。

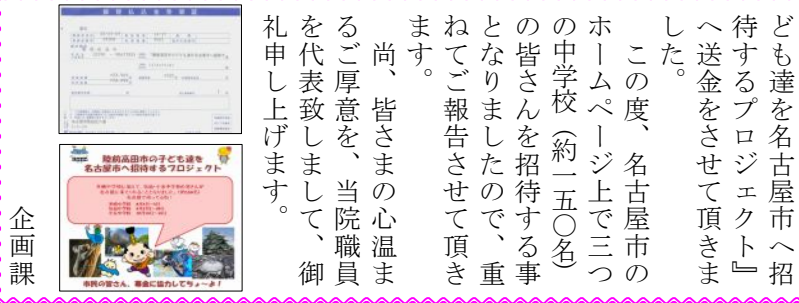
当日は、具体的な取り組み方や、分析方法など、非常に多くの事を教えて頂きました。また、質疑応答もあり、充実した三時間でした。このセミナーを生かして、十一月開催の杏園会発表会に、臨みたいと思ひます。今回、ご講演頂いた北島様も、当法人の発表会にご出席頂く予定です。



尚、「医療の改善活動」全国大会 in 岩国が、十月二十八・二十九日に開催されます。当法人からも、四人が出席します。(病院からはPTの榎田氏です)。興味を持たれた方は、参加されてはいかがでしょうか。(この時期山口県名物あんこう鍋が美味しい季節ですよ)

東日本大震災の義援金のご協力を、皆様にお願いを申しあげ、集まった義援金を、前日三十三号で三月三十一日に送金した旨を、ご報告させて頂きました。この度、宮城県知事より『受領書』が、送られてきましたので、ご連絡させて頂きます。

また、前回の送金後もしばらくの間、義援金をお持ち頂いておりました分に関しましては、『陸前高田市子ども達を名古屋市へ招待するプロジェクト』へ送金をさせて頂きました。この度、名古屋市のホームページ上で三つの中学校(約一五〇名)の皆さんを招待する事となり、重なる事となり、重ねてご報告させて頂きます。尚、皆さまの心温まるご厚意を、当院職員を代表致しまして、御礼申し上げます。



企画課 別所 昌彦

ホスピタリティイマナー 研修に参加して

私は、五月十二日に、ホスピタリティイマナー研修に、参加しました。この研修は、初めて開催するもので、基本的には杏園会職員が、全員参加する予定です。講師は、社員力向上&ホスピタリティイマナーコンサルタントである三厨万妃江(みくりや まきえ)様です。

今回の研修では、まずホスピタリティイマナー(＝相手に対して、何かしてあげたい気持ち)に基づいた、日常の行動が非常に重要であり、病院をより良いものにしていく力だと、感じました。

また講師は、講義の中でCSと、ESについてお話をされました。CSは顧客満足、ESは従業員満足です。CSが、大きく取り上げられがちですが、ESが非常に重要なポイントです。従業員の満足↓お客様の満足↓従業員の満足というように、相乗効果を発揮していくと思えました。

少しでも、皆様に満足して頂ける様に、職員一同主体性を発揮していきます。



企画課 別所昌彦

杏園会パンフレット リニューアル

新しく「ろくばん」、介護老人保健施設トリトン」が、オープンしたのを機会に、各施設ごとに制作していたパンフレットを、統一デザインの物に、新たに作成しました。

テーマは、「カラフル3S」です。とても明るくて、親しみやすいデザインです。ご協力頂いた(有)新島村屋の矢島様、ありがとうございました。

これからも、患者様やご利用者様に、より多くの満足と、安心を感じて頂ける様、職員一同努力して参ります。

制作者コメント

『医療法人杏園会は、一般的な医療・入院・介護をはじめ、短期入所、通所リハビリと、パリエーションに富んだサービスの提供と、各施設において、利用者様ひとりひとりに合わせた、介護を行っているという想いを、さまざまなか(想い)に例え、理念である誠実・奉仕・笑顔の「三つのS」と合わせて、この先も「利用者様に色とりどりの、サービスを受け取って頂く」という想いの下、「COLORFUL 3S(カラフル・スリーエス)」という、コミュニケーションシンボルを、作成させて頂きました。

また、「カラフル」というコンセプトに合わせて、各施設ごとに様々な、自然に存在する風景をモチーフに、シンボルマークとカラーイメージを基にした、パンフレットを作成致しました。これまでの利用者様だけでなく、この先多くの皆様に、医療法人杏園会を知って頂ける様になる為、親しみやすく、法人の想いの詰まった、作品になったのではないかと思います。



有限会社 新島村屋 矢島 利治様

おやつ廃止にあたって

長年、患者様に好評であったおやつは、平成二十三年六月をもって終了致しました。当院では、病院としては珍しく、三時におやつを提供がございました。その時間になると、皆様ダイニングに集まり、楽しそうにおやつ

あぶりこっつと豆知識

今回号では、医療療養型や介護療養型という言葉がよく出てきましたが、ではその違いは？？ 一般には、難しい内容なので、簡単に違いについて調べました。

☆医療療養型病棟 (医療保険が適用)

◆集中的な治療時期から脱し、症状が安定しているが、医療的な管理が必要な方。
◆病状が、安定した後も退院が困難で、療養を継続する必要がある方。

◆一般病棟より、快適な療養環境のもとで、患者様がより自立度の高い社会復帰を目指す為に、リハビリの必要な方。

◆介護サービスの受けながらでも、単身生活を継続する事が、出来なくなった方。
◆その他、様々な病状や、ご家族の事情により、在宅療養が困難な方。

☆介護療養型病棟 (介護保険が適用)

◆介護の認定がされており、介護保険を有している方。
◆病院退院直ぐには、ご本人様のご自宅で療養される事が困難な方。

◆慢性疾患がある為、在宅療養が困難な方。
◆介護サービスを受けながらでも、単身生活を継続する事が、出来なくなった方。

◆その他、様々な病状や、ご家族の事情により、在宅療養が困難な方。

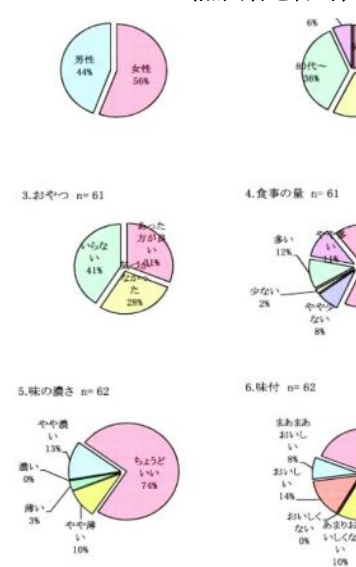
を召し上がってまいりました。そのような背景がありながら、栄養士として糖尿病の患者様に、間食を提供していいのかと、自問自答する毎日でした。また、同じような食事になりがち

な病院給食の内容の見直しの際、おやつ分の食材料費で、茶碗蒸しのように、皆様喜んで食べて入れていきたくらいと思いき、おやつを廃止して皆様の需要の多い献立に、変更させて

頂きました。よりよい病院給食を目指し、日々精進していきたくと思っております。ご意見、ご感想を聞かせて頂ければ幸いです。

栄養科 内田 義規

患者食アンケート結果 (無回答を除く)



患者給食アンケートご意見集計

- ◆好きなメニュー 肉と野菜、かぼちゃサラダ、味噌煮、ロールパン、中華風の料理、八宝菜、酢の物、たくあん
- ◆嫌いなメニュー 煮魚、うどん、肉、オクラ、納豆
- ◆加えて欲しいメニュー 冷たいうどん、ひやむぎ、炊込みごはん、えんどう豆ご飯、鮭のホイロ焼き、刺身、天ぷら、天井、うなぎの蒲焼、デザート寿司、漬物、梅干し
- ◆その他のご意見
 - ・食事の種類が多い
 - ・味噌汁辛い
 - ・朝食は少ない
 - ・ほうれん草が柔らかい
 - ・肉が硬い
 - ・魚はいらないので、質をあげてほしい
 - ・おかずがよくなくなった
 - ・野菜がもう少し多いほうがいい
 - ・焼き魚に揚げ目が欲しい
 - ・雑貨が毎日出る
 - ・献立が変わって良かった
 - ・味の濃いときと薄いときがある
 - ・おそばみたいなものが食べたい
 - ・野菜多く欲しい
 - ・ご飯が硬い 生野菜のサラダが食べたい
 - ・誰も持ってきてくれないので、おやつが欲しい
 - ・煮物がいつも同じ味
 - ・やわらかく煮過ぎている
 - ・お腹空いてもらえない

平成23年7月実施 患者給食アンケート集計報告

1.性別	女性 34	2.年齢	60代～ 12
	男性 27		70代～ 23
	計 61		80代～ 22
			90代～ 4
			100代～ 8
			計 61
3.おやつ	あった方がいい 19	4.量	多い 7
	変わらない 17		やや多い 7
	いらない 15		ちょうどいい 41
	計 51		やや少ない 5
			少ない 1
			無回答 9
			計 61
5.濃さ	濃い 0	6.頻度	おいしい 3
	やや濃い 9		まあまあおいしい 15
	ちょうどいい 86		普通 42
	やや薄い 6		まあまあおいしくない 6
	薄い 2		おいしくない 0
	無回答 0		無回答 0
	計 92		計 60

東日本大震災義援金

3月31日に295,378円を宮城県災害対策本部へ寄付いたしました。ご協力ありがとうございました

当院1階総合受付で、みなさまからの義援金を受け付けています。みなさまからお寄せいただいた義援金は被災者の復興の資金などに使われます。

編集後記

★至らない所が多いと思いますが、よろしくお願い致します。

★本年より広報委員を勤めます別所です。職種が企画なので概要は知っていましたが、やってみると大変です。今年だけでも良いので、サポートお願いします。

★昨年に引き続き広報委員を担当することにになりました。七夕会の記事を担当しましたが、つたない文章で七夕会の楽しさがお伝えできていないか、心配です。今年度もよろしくお願致します。

★このたび広報委員になりました。わからない事もありますが、頑張っていきたいと思致します。よろしくお願致します。

★広報委員になりました。理学療法士の角町です。皆さんに楽しんで頂ける様な行事が提供出来る様頑張ります。宜しくお願い致します。

★初めての委員会です。広報委員を担任させていただきます。初めまして。文章を書くのは得意ではありませんが、皆様に楽しんでいただけるようがんばります。以上です。よろしくお願い致します。

★通所リハビリ勤務の服部昌子です。広報委員は初めてです。ご指導を頂きながら一年間頑張ります。宜しくお願い致します。

★初めて委員会です。広報委員を担任させていただきます。初めまして。文章を書くのは得意ではありませんが、皆様に楽しんでいただけるようがんばります。以上です。よろしくお願い致します。

★初めて委員会です。広報委員を担任させていただきます。初めまして。文章を書くのは得意ではありませんが、皆様に楽しんでいただけるようがんばります。以上です。よろしくお願い致します。



介護老人保健施設
トリトン
平成23年5月 開設！

デイサービスセンター
ろくばん
平成23年3月 開設！



平成23年3月 開設！



次号「あぶりこっつと」の発刊は、1月の予定です。